

## 令和6年度入間市防災訓練のアンケート結果

防災訓練終了後、避難所訓練に参加した市民を対象に訓練に関するアンケートを実施しました。  
アンケートの分析を行い、次年度の防災訓練に向けて改善を図ります。

- 1 実施日 令和6年11月10日(日)
- 2 避難所での訓練参加人数 3,160人
- 3 2のうち、アンケート回答者数 1,034人(内訳 アンケート用紙999人、オンライン35人)  
※割合については端数処理を行っているため100%にならないことがあります。
- 4 アンケート回答率 31.6%(白紙回答7人 参加地区不明1人)

地区	避難所訓練参加者数	アンケート回答者数割合
豊岡地区	1,057人	241人(22.7%)
東金子地区	348人	94人(27.0%)
金子地区	375人	108人(28.8%)
宮寺二本木地区	648人	175人(27.0%)
藤沢地区	397人	275人(69.3%)
西武地区	335人	134人(40.0%)

上記のアンケートの他、以下のオンラインアンケートも実施しています。

- ① 訓練に参加しなかった、途中まで参加した方へのオンラインアンケート 283件回答
- ② ボランティア参加の中学生へのアンケート 15件回答(全体45人中)

## 5 アンケート結果

質問1 訓練時間はどうですか

回答1	令和6年度	令和5年度
① 長い	173(17.4%)	75(26.1%)
② ちょうどよい	661(66.6%)	178(62.0%)
③ 短い	62(6.3%)	8(2.8%)
④ わからない	96(9.7%)	26(9.1%)

質問2 今回の避難所開設・運営訓練はどうでしたか

回答2	令和6年度	令和5年度
① 避難所を理解できた	410(41.0%)	158(55.1%)
② もっと詳細な訓練をするべきだ	252(25.2%)	34(11.8%)
③ もっと多くの人に体験をさせるべきだ	297(29.7%)	83(28.9%)
④ わからない	41(4.1%)	12(4.2%)

質問3 実災害時に自主防災会のみで避難所開設・運営をできると思いますか

回答3	令和6年度	令和5年度
① できる	213(21.6%)	72(25.1%)
② できない	447(45.2%)	118(41.1%)
③ わからない	328(33.2%)	97(33.8%)

質問4 防災訓練で知りたい内容は何ですか(複数回答可)

回答4	令和6年度	令和5年度
① 避難所生活(ルール)	393(30.9%)	179(20.3%)
② 避難先	78(6.1%)	53(6.0%)
③ トイレ関係	231(18.1%)	144(16.3%)
④ ペット関係	98(7.7%)	51(5.8%)
⑤ 避難の持出品	79(6.2%)	72(8.2%)
⑥ 避難のタイミング	173(13.6%)	161(18.3%)
⑦ 災害用伝言ダイヤル	48(3.8%)	40(4.6%)
⑧ ハザードマップ	45(3.5%)	44(5.0%)
⑨ タイムラインの作成	25(2.0%)	52(5.9%)
⑩ 避難行動要支援者	71(5.6%)	76(8.6%)
⑪ その他	32(2.5%)	9(1.0%)

質問5 災害時の避難先は知っていましたか

回答5	令和6年度	オンライン	割合	令和5年度
① 知っていた	745	243	87.7%	232(80.8%)
② 知らなかった	95	40	12.0%	22(7.7%)
③ 訓練で知った	3	0	0.3%	33(11.5%)

質問6 食料・水の備えはしていますか

回答6	令和6年度	オンライン	割合	令和5年度
① 3日程度	516	180	60.2%	186(64.8%)
② 7日以上	123	49	14.9%	28(9.8%)
③ していない	236	53	25.0%	73(25.4%)

質問7 携帯トイレ(凝固・衛生袋セット付など)の備えはしていますか

回答7	令和6年度	オンライン	割合	令和5年度
① 3日程度	247	99	29.8%	93(32.4%)
② 7日以上	64	52	10.0%	15(5.2%)
③ していない	568	131	60.2%	179(62.4%)

質問8(新規) 災害時に使用できる非常持出品(リュック)の用意はしていますか

回答8	令和6年度	オンライン	割合	令和5年度
① している	425	165	56.5%	-
② していない	336	118	43.5%	-

質問9 入間市防災訓練に点数をつけてください(10点満点)

回答9 A 市職員の対応(平均点) 6.4点

B 実災害での活用度(平均点) 5.6点

質問10 今回の入間市防災訓練で思ったこと、感じたこと、を記入してください

回答10 主な記載内容及び分析については、8 危機管理課による所見をご覧ください。

## 6 オンラインアンケートのみの質問結果

参加した訓練を教えてください

安否確認訓練に参加	127
避難訓練に参加	74
避難者把握訓練	32
避難所施設点検・開設訓練	17
避難所運営訓練	11
参加していない	133

訓練に参加できなかった、最後まで参加できなかった理由

訓練の内容を熟知している	18
訓練に興味が無い	9
他の用事があった	155

## 7 中学生アンケート結果

訓練時間はどうですか

ちょうどよい	12
短い	2
わからない	1

防災に興味はありますか

ある(興味を持った)	12
ない	3

学校にいる時に市民が避難してきたら  
避難所開設ができますか

できる	8
できない	2
わからない	5

今回の避難所開設・運営訓練はどうでしたか

もっと詳細な訓練をするべきだ	2
もっと多くの人に体験させるべきだ	2
避難所を理解できた	11

防災の勉強になりましたか

なった	15
ならなかった	0

訓練を体験して、今後さらに必要な  
学習は何だと思えますか

避難所生活(ルール)	5
トイレ関係	1
ペット関係	2
避難の持出品	4
避難のタイミング	1
ハザードマップ	1
その他	1

入間市防災訓練に点数をつけてください(0点～10点満点)

市職員の対応(評価)

10点	11
8点	2
6点	1
4点	1

実災害での活用度(内容)

10点	8
9点	1
8点	1
7点	2
6点	1
5点	1
3点	1

## 8 危機管理課による所見

### 質問1について

この質問では、次年度以降の訓練時間を検討するため調査を行った。

今回の訓練時間は8時15分から10時30分(2時間15分)として実施した。

最多となった回答は「②ちょうどよい」の64.4%と、6割を超える方がこの回答をした。「①長い」についても16.8%と、昨年度に比べて10ポイント近く下がっている。

ただし、避難訓練から避難者世帯把握訓練までの時間を短縮してほしいという意見が多いことから、次年度の課題としたい。

### 質問2について

この質問では、次年度以降の避難所訓練の継続、改良を確認するため調査を行った。

最多となった回答は「①避難所を理解できた」が39.9%であったが、昨年度に比べて15ポイント下がっており、参加者が増加した半面、理解度が低下するという結果となった。

より多くの市民に避難所について理解いただくと同時に、避難所訓練に多くの方が参加できる仕組みを構築する。

### 質問3について

この質問では、災害時に避難所開設・運営が自治会でできるかどうか、自主防災会への浸透状況を調査した。

最多となった回答の「②できない」が43.5%で、昨年度に比べて若干の増加がうかがえる。あわせて、「①できる」も昨年より数字を落としている。昨年と比べて訓練の内容をより避難所の開設に特化させたことから、避難所開設の難しさを知っていただいた結果ととらえ、次年度以降も避難所開設訓練を実施し、積極的に自主防災会の方に参画していただくよう訓練を計画する。

### 質問4について

この質問では、防災訓練や防災啓発で市民が必要とする分野を調査した。

最多となった回答は、「①避難所生活(ルール)」であった。次点は昨年3番手の「③トイレ関係」、次に昨年2番手の「⑥避難のタイミング」であった。

知りたい内容の上位3項目は、昨年度と同様であるため、防災訓練や防災啓発活動では、この3部門を強化していく。

災害について注目が強まると同時にトイレの問題にも関心が高まっている。避難所のトイレの利用について、訓練内容に盛り込めるよう検討を行う。

### 質問5について

この質問では、市指定避難所の認知度について調査を行った。

最多となった回答は、「①知っていた」が72.5%で昨年度に比べて8ポイント下がった。多くの市民は指定避難所を知っており、避難先を把握していることが確認できた。

防災訓練と合わせた防災啓発活動を継続し、すべての市民が避難先を把握できるよう周知活動を行う。

## 質問6について

この質問では、自分の身は自分で守る「自助」の1つとして、食用・水の備えについて調査を行った。最多となった回答は、「①3日程度」で全体の50.2%を占めており、避難所訓練に参加した市民の約半数が災害直後の対応ができている一方、23%と約4分の1の市民が用意出来ていない実態がうかがえた。一人ひとりの備えは、最大の防災強化となるため、引き続き周知活動を行う。

## 質問7について

この質問では、自分の身は自分で守る「自助」の1つとして、トイレの備えについて確認をしたものである。排泄は我慢できず、また、健康被害にもなるため、最も必要であるトイレの備えを調査した。最多となった回答は、「③していない」が55.3%と、過半数以上を占めた。設問4のトイレに関する防災啓発を行うとともに、防災研修でも取り入れ、トイレの備えの重要性を説明していく。

## 質問8について(新規)

この質問では「入間市防災ガイドブック」に記載のある災害時の非常時持出品の用意について確認し、非常時の避難準備が出来ているかの確認を行った。4割以上の参加者が用意をしているとの回答であったが、防災訓練の参加に際しても避難用品をリュックに入れての参加を呼び掛けていることから、この数字が高くなるよう、必要性と合わせた呼びかけを行い、理解を深める。

## 質問9について(新規)

この質問では訓練参加者に対し、市の職員への点数、実災害での活用度について採点を依頼した。10点満点中の過半数はともに超えているものの、参加者が市へ求めるレベルの高さがうかがえる。しかしながら、実災害においては職員の参集より市民の避難が早いことが想定されるため、職員がいない状況で避難所が開設できる必要があることを説明会などでの周知を継続する。

## 質問10について

この質問では、入間市防災訓練で思ったこと、感じたこと、について確認を行った。記載があった件数は紙アンケート478件、オンラインアンケート157件の計635件だった。これを、理解系、要望系、指摘系、意見・感想系の4つに分類する。

- ① 理解系とは、訓練実施による認識、自助としての準備、自主防災会と行政の協力体制など197件(31.0%)の記載があり最多となった。
- ② 要望系とは、訓練に関する事項、備蓄量、中学生の活用など99件(15.6%)の記載があった。
- ③ 指摘系とは、職員の段取り、説明方法など161件(25.4%)の記載があった。
- ④ 意見・感想系とは、災害時の混乱、自主的な行動の疑問など178件(28.0%)の記載があった。

### ①【理解系の主な回答】

- (1) 避難所開設の体験を初めて参加し実際の災害時にそなえて、貴重な体験ができました。
- (2) 防災倉庫の存在・活用については参考になりました。高齢者につき、貴重な体験でしたありがとうございます。

(3)実際の災害ではみなさんパニック状態となり統制を取るまで大変なのだろうなと思いました。備品の準備を改めてしようと思いました。

(4)段取りが悪いと感じる方もいると思いますが、そうしたことが分かったのも訓練あってこそだと思います。訓練をやった成果だと思います、最初に集まった場所は、近所の方の通り道で、電車の音で、職員の方の音がききとりにくかった、集合場所は考え直すべき。

#### ②【要望系の主な回答】

(1)ペット同伴でも良いのか、その場合はどのような形で参加が可能なのか知りたかった。

(2)全く準備していません。防災グッズ販売や助成金とかあると良いです。どのような物をどのくらいとか知りたいです。

(3)概略は理解できたが、なお詳細について理解したい。

(4)訓練は、ある程度、流れを貼り紙などで視的にわかるようにしてほしい。どの人も来てから、訓練の内容を伝えるのに無理があったと思います。帰宅されたらそれっきりです。

#### ③【指摘系の主な回答】

(1)市の職員の方が中心であったが、もっと参加者をまきこんで行うようにしないと、実際に起きたときに動けないと思った。しかしながら、昨年よりもレベルは上がっているし、継続して訓練することが大切であると思う。お疲れ様でした。

(2)段取りが悪かった、何回かの訓練が必要と思う。

(3)開始時間をしっかり決めて、小グループでの説明にした方が良い。

(4)流れだけでもきちんと伝わる様にすべきですね。

#### ④【意見・感想系の主な回答】

(1)高齢の為避難訓練に参加しづらい人もいた。実際に避難するのは本当に困難だと思った。

(2)実際には、適用できるか不安。

(3)本番になるとなかなか準備が出来ないと思う。

(4)1世帯が避難した場合のモデル展示を行い、できれば寝てみるなどの体験ができた方がよい。

## 9 まとめ

避難所の開設を主体とした訓練に移行し3年目となるが、実災害に応じた訓練(避難所開設・運営訓練)は必要不可欠であり、繰り返し訓練をする必要があることが確認できた。段取りが悪いという指摘もある中で、去年より良くなっているという声もあり、中学生からの意見も反映させながら、参加者の満足度と訓練内容の充実ができるよう来年度の訓練の計画を図る。